

障害に関するマーク

マーク	画像	説明等
障害者のための 国際シンボルマーク		障害のある人が利用できる建築物、施設であることを示す世界共通のシンボルマークです。駐車場などでの障害者の利用についての理解と協力が必要です。なお、このマークは、車いすを利用する方だけでなく、障害のあるすべての方のためのマークです。
身体障害者標識		肢体不自由であることを理由に、免許に条件を付されている運転者が運転する場合に表示するマークです。危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った場合は道路交通法で罰せられます。
聴覚障害者標識		聴覚障害であることを理由に、条件に付されている運転者が運転する場合に表示するマークです。危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った場合は道路交通法で罰せられます。
耳マーク		聴覚障害者であることをあらわす国内で使用されているマークです。聴覚障害者であることは外見からはわかりにくいいため、誤解されたり、不利益や危険にさらされたりすることがあるので、相手が「聞こえないこと」を理解し、配慮する必要があります。
補助犬マーク		身体障害者補助犬同伴の啓発のためのマークです。身体障害者補助犬とは、盲導犬・介助犬・聴導犬のことをいいます。「身体障害者補助犬法」が施行され、公共施設・交通機関はもちろんのこと、民間施設でも身体障害者補助犬が同伴できるようになりました。
視覚障害者の国際マーク		視覚障害者を示す世界共通のマークです。このマークは、信号や音声案内などの視覚障害の方の安全やバリアフリーを配慮した建物や設備・機器にも使用されています。

ハート・プラスマーク		身体内部に障害のある人をあらわすマークです。身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱・直腸、小腸、免疫機能）に障害のある方は外見からわかりにくいいため、まだ社会に十分に理解されていません。このマークを着用されている人を見かけた場合は、身体の内部の障害について理解し、配慮する必要があります。
オストメイトマーク		オストメイト（人工肛門・人口膀胱を使用している人）を示すシンボルマークで、オストメイト対応トイレであることを示すために、トイレの入り口や案内誘導プレートに表示するものです。
ヘルプマーク		義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。